

1入力8出力アダプタ使用説明書

Rev.1

1. 概要

1入力8出力アダプタはひとつのスイッチ入力を8つの異なる機器へ切り替えて出力する装置です。



2. 各部の名称と機能

➤ 前面・側面パネル



**チャンネル表示ランプ**  
A～H各チャンネルの選択状態動作状態を表示します。  
緑: 選択  
橙: 連続操作待機  
赤: 出力オン

**スイッチ表示ランプ**  
操作スイッチ入力の状態を表示します。  
緑: オン

**操作スイッチ入力ジャック**  
操作用スイッチを接続します。

2カ所どちらでも可

➤ 背面パネル



**設定用コネクタ**  
設定時にパソコンと接続します。

**電源コード**  
AC100Vのコネクセントに接続します。

**チャンネル出力 G**  
AC100V 出力です。呼び出しベルを接続します。

**DC 電源出力 (予備)**  
DC 5V を出力します。(最大 1A)

**チャンネル出力 A～F,H**  
操作対象の外部機器を接続します。

➤ 付属品



**USB to シリアルケーブル**  
設定時に 1 入力 8 出力アダプタとパソコン間を接続します。



**接続コード**  
出力と他の機器を接続します。両端 3.5mm ミニプラグ付 1.5m 2本

**CD**  
設定用ソフト、取扱説明書、USBto シリアルケーブルドライバが入っています。

### 3. 接続

1. 操作スイッチ入力ジャックに操作スイッチを接続します。
2. それぞれのチャンネル出力に操作したい機器を接続します。  
A～Dチャンネルはパソコンなど連続して操作を行う機器に向いています。  
E～Fチャンネルは単発で操作する機器に向いています。  
HチャンネルはAC100V出力で呼び出しベル用です。
3. 電源コードをACコンセントに接続します。(電源スイッチはありません)

### 4. 操作

#### ➤ 基本操作

1. 現在選択中のチャンネルのチャンネル表示ランプが緑で点灯します。
2. 操作スイッチを短くオンにすると、ブザーがピッと鳴り、スイッチ表示ランプが点灯し、選択チャンネルが次のチャンネルに切り替わります。
3. 一定時間(2秒)ごとに選択チャンネルが順に切り替わって行きます。(オートスキャン)
4. チャンネル切り替えが2周するとスキャンが停止し、上記1の状態に戻ります。
5. スキャン中希望のチャンネルが選択された状態で操作スイッチを短くオンにすると、そのチャンネルが選択された状態で停止し、上記1に戻ります。
6. 上記2または5で操作スイッチを一定時間(3秒)長押しすると、ブザーが短く鳴り、チャンネル表示ランプが赤に変わります。以後の動作はチャンネルにより異なります。

#### ➤ パソコン(意思伝達装置)操作

7. A, B, C, Dチャンネルの場合、スイッチ操作はそれぞれの出力に接続された機器にそのまま送られます。
8. 上記6の時点では出力はまだオンせず、一旦スイッチをオフにして再びオンにした時点で出力がオンになります。
9. スwitchをオンにしたときランプは赤で点灯し、その間出力がオンとなります。スイッチがオフの時は橙に点灯し出力はオフになります。
10. 上記9の状態から他の機器の操作に戻りたいときは、スイッチの長押し(4秒)を行うことでランプが緑に変わり、上記1の状態に戻ります。

#### ➤ 外部機器操作

11. E, F, Gチャンネルでは操作スイッチをオンにしている間出力がオンし続け、その間ランプは赤く点灯します。
12. 上記11の状態からスイッチをオフにすると、ランプは橙となり出力はオフとなります。ランプが橙の時にスイッチをオンにすると出力は即座にオンとなり、11の状態に戻ります。
13. 上記12のランプが橙の状態でも一定時間(5秒)スイッチ操作を行わなかった場合は、ランプが緑に変わり、上記1の状態に戻ります。

➤ コール操作

14. Hチャンネルは呼び出し用チャンネルです。実行するとACコンセントにAC100Vが出力され、コンセントに接続した呼び出しベルが鳴ります。同時に内蔵ブザーが鳴ります。
15. 上記14からスイッチをオフにすると、ランプは橙となり出力はオフとなります。ランプが橙の時にスイッチをオンにすると出力は即座にオンとなり、14の状態に戻ります。
16. 上記14のランプが橙の状態でも一定時間(5秒)スイッチ操作を行わなかった場合は、ランプが緑に変わり、上記1の状態に戻ります。
17. ほかのチャンネルを選択中であっても、スイッチを一定時間(6秒)以上押し続ける(長押しする)とHチャンネルにジャンプし、コール動作が実行されて内蔵ブザーが鳴ると共にHチャンネルがオンとなります。
18. 長押しによりコール動作が行われると、以前の選択チャンネルに関わらずHチャンネルが選択された状態になります。以降の動作は上記14～16と同じです。

➤ 節電

19. 上記1の状態でも30秒間操作が行われないと節電状態となり、ランプが消灯します。節電状態からの復帰には操作スイッチをオンにします。

## 5. 設定

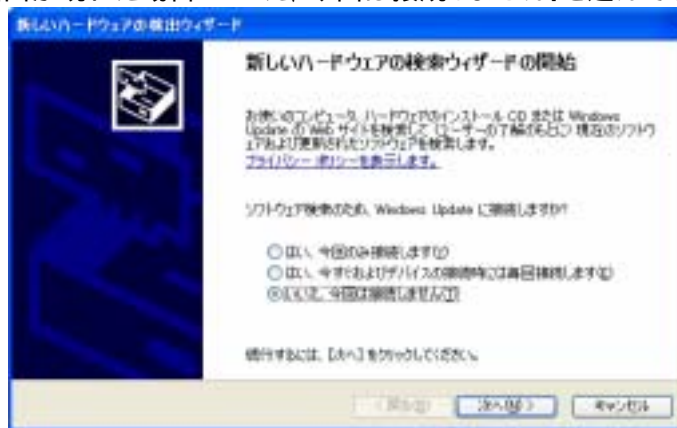
動作タイミングや動作の仕方を設定により変えることができます。

設定はパソコンに接続しパソコン画面から行います。

最初にケーブルドライバと設定ソフトのインストールが必要です。

➤ ケーブルドライバのインストール

1. 付属のCDをパソコンのCDドライブに入れてください。
2. 付属のUSBtoシリアルケーブル[ELECOM UC-SGT]をパソコンのUSBポートに接続してください。(1入力8出力アダプタはまだつなく必要はありません)
3. パソコンが接続を認識し、自動的にドライバのインストールが始まります。  
(詳細はCD中のucs\_manual.htmlをご覧ください)
4. 下記の画面が現れた場合「いいえ、今回は接続しません」を選んでください。



5. 新しいハードウェアの検索ウィザードが実行されます。
6. ハードウェアが検出され、インストールが進行します。
7. 右の画面が出た場合、インストールを続行するには「続行」をクリックします。
8. インストールが進行します。
9. ドライバのインストールが完了しました。



- 設定ソフトのインストール
  1. 付属 CD 中の「setup.exe」を起動してください。
  2. [OK]をクリックします。



3. アイコンボタンをクリックします。  
必要であればインストールするディレクトリを指定してください。
4. 「継続」をクリックします。
5. 「OK」をクリックし完了します。

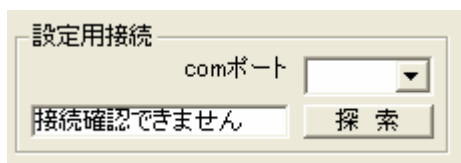


➤ 設定用の接続

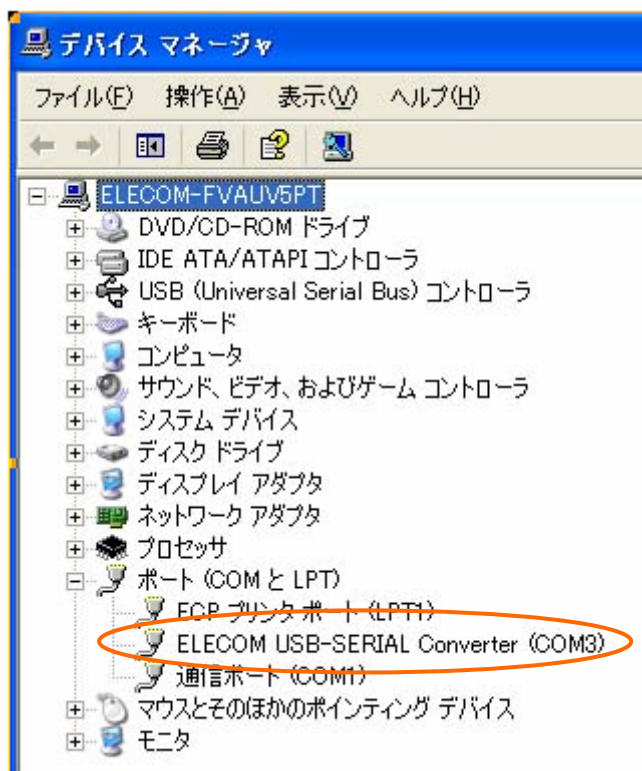
1. USBto シリアルケーブルをパソコンの USB ポートに接続してください。
2. USBto シリアルケーブルの一方のコネクタを1入力8出力アダプタの「設定」コネクタに接続してください。
3. 1入力8出力アダプタの電源コードをコンセントに差し込んでください。
4. インストールした設定ソフト「1to8.exe」を起動してください。



5. 接続が正常に行われている場合、1入力8出力アダプタの現在の設定値が読み込まれ、画面に表示されます。
6. 接続がうまく行われないと、設定値表示が空欄となり「設定用接続」に「接続確認できません」など異常の内容が表示されます。



7. 接続がうまくいかない原因として、
  - a. USBto シリアルケーブルドライバのインストール不備
  - b. 1入力8出力アダプタとの接続不良
  - c. 1入力8出力アダプタの電源オフなどが考えられます。
8. 「コントロールパネル」 - 「システム」 - 「ハードウェア」 - 「デバイスマネージャ」の「ポート(COMとLPT)」によりドライバの状態を確認できます。  
「ELECOM USB - SERIAL Converter (COMx)」と表示されればドライバのインストールは正常です。表示されない場合ご相談ください。
9. 上記8で COMx の数字xが10以上の場合特殊な操作が必要です。ご相談ください。
10. USBto シリアルケーブルを接続していない状態や1入力8出力アダプタの電源が入っていない状態で設定ソフトを起動した場合は、設定ソフトを起動し直すか、「探索」ボタンを押してください。





➤ 設定ソフト操作方法

1. 設定画面

The screenshot shows the '1入力2出力アダプタ設定 Rev.1' window. It contains several sections with settings:

- スキャン**: スピード[秒] (2.0), 繰り返し回数[回] (2), チャンネル停留時間[秒] (5.0), 節電までの時間[秒] (30).
- ブザー**: 操作音量 (5), コール音量 (7).
- 鳴るタイミング**: チェックボックス for スイッチ操作時, PCモード中, スキャン時, 実行時.
- Eチャンネル**: 最小オン時間[秒] (0), 最大オン時間[秒] (6).
- Fチャンネル**: 最小オン時間[秒] (0), 最大オン時間[秒] (6).
- Gチャンネル[AC出力]**: 最小オン時間[秒] (1.0), 最大オン時間[秒] (6).
- Hチャンネル**: 最小オン時間[秒] (1.0), 最大オン時間[秒] (6).
- 長押し**: 実行[秒] (3.0), 長押しコール[秒] (6.0), PCモード終了[秒] (4.0).
- コール動作**: ラジオボタン for なし, 内蔵ブザーのみ, 外部出力のみ, 内蔵ブザー+外部出力.
- 外部出力**: ラジオボタン for Eチャンネル, Fチャンネル, Gチャンネル, Hチャンネル.
- 設定用接続**: comポート (dropdown), 接続確認できません (status), 探索 (button).
- 初期化**: 初期値 (button), 読出 (button), 書込 (button), 終了 (button).

Annotations on the right side of the window:

- リストボックス (points to the '実行[秒]' dropdown)
- ラジオボタン (points to the '動作' radio buttons)
- チェックボックス (points to the 'スキャン時' checkbox)
- 接続状況 (points to the '接続確認できません' status)
- ポート選択 (points to the 'comポート' dropdown)
- 探索ボタン (points to the '探索' button)
- ガイド表示 (points to the '探索' button)
- 初期値ボタン (points to the '初期値' button)
- 読出ボタン (points to the '読出' button)
- 書込ボタン (points to the '書込' button)
- 終了ボタン (points to the '終了' button)

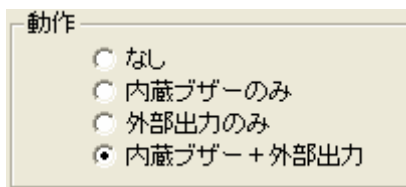
## 2. 操作ボタン

リストボックス	項目(数値)を一覧から選択します。
ラジオボタン	グループから1つだけ項目を選びチェック( )をつけます。
チェックボックス	必要な項目にチェック(レ)をつけます。複数選択できます。
接続状況	パソコンと1入力8出力アダプタの接続状況を表示します。
ポート選択	1入力8出力アダプタが接続されているポートを表示/選択します。 自動検出がうまくいかなかったときに選択します。
探索ボタン	1入力8出力アダプタが接続されているポートを探します。 起動時に自動検出できなかった場合に使用します。
ガイド表示	選択された項目の説明を表示します。
初期値ボタン	画面の設定値を初期値に戻します。
読出ボタン	1入力8出力アダプタの現在の設定値を読み出し、表示します。
書込ボタン	現在表示中の設定値を1入力8出力アダプタに書き込みます。
終了ボタン	設定ソフトを終了します。 終了時書き込みは行われません。

## 3. 設定項目の移動や設定値入力にはマウスの他キーボード(ショートカット)からも操作できます。

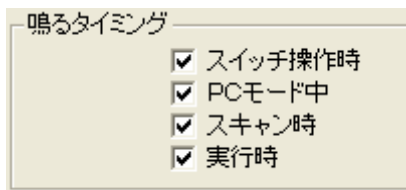
- [Tab] 次項目へ移動
- [Shift]+[Tab] 前項目へ移動
- [ ], [ ]
  - a. 次の設定値
  - b. 次のラジオボタンを選択する

### ラジオボタンの例



- [ ], [ ]
  - a. 前の設定値
  - b. 前のラジオボタンを選択する
- [Space]
  - a. ボタンを押す
  - b. チェックボックスの選択/非選択

### チェックボックスの例



- [Enter] ボタンを押す



➤ 設定項目				
分類	項目	内容	範囲	初期値
スキャン	スピード	オートスキャンの間隔(スピード)を設定します。	シフト 0.2 ~ 6.2	2 秒
	繰り返し回数	「シフト」にすると自動的にスキャンせずスイッチを押すごとにチャンネルが切り替わるシフトモードで動作します。 スキャンの繰り返し回数を周回数で設定します。	0.2 秒ステップ 無制限	2 周 1~10 周
	チャンネル停留時間	「無制限」にするとスイッチ操作が行われるまでスキャンし続けます。 各チャンネル出力をオフにした後ランプが橙となり、スイッチオンで出力を即座にオンにする時間を設定します。	0~6.2 秒 0.2 秒ステップ	5 秒
	節電までの時間	ブザーの鳴らし方で意志を伝える場合に長めに設定しますが長すぎると別のチャンネルに移るのに時間がかかるようになります。 操作していない状態から節電状態になるまでの時間を設定します。	節電なし 1~300 秒	30 秒
ブザー				
	操作音音量	操作時のブザー音の音量を設定します。	無音 1(小)~ 10(大)	5
	コール音量	コール動作時の内蔵ブザー音量を設定します。	無音 1(小)~ 10(大)	5
	鳴るタイミング	電子ブザーをどの操作 / 動作の時に鳴らすか選択します。 [スイッチ操作時] スイッチをオンにした瞬間 [PC モード中] パソコン操作中にスイッチをオンにした瞬間 パソコン操作中パソコン側でもスイッチ操作音が出て紛らわしかったり、音が煩わしい場合はこの項目のチェックを外してください [スキャン時] オートスキャンでチャンネルが変わったとき [実行時] 長押しで出力オンとなったとき		すべて 鳴らす

長押し 実行	選択中のチャンネルをオンにするためのスイッチの長押し時間を設定します。 値を0にするとスキャンスピードの設定値が長押し時間として使われます。	0~6.2秒 0.2秒ステップ	3秒
長押しコール	スイッチを押したままにしたときコールになるまでの時間を設定します。 値が0のとき長押しコールは行われません。 チャンネルE, F, G, Hではそのチャンネルの最大オン時間経過後さらにここで設定した時間スイッチをオンし続けたときにコールとなります。	0~6.2秒 0.2秒ステップ	6秒
PCモード終了	PC操作モード(チャンネルA,B,C,D)の終了のための長押し時間を設定します。 値を0にすると実行長押し時間が使われ、開始と終了が同じ時間になります。	0~6.2秒 0.2秒ステップ	4秒
コール 動作	長押しコール時の動作を選択します [なし] 長押しコールを行いません [内蔵ブザーのみ] 内蔵ブザーを鳴らしチャンネル出力は行いません [外部出力のみ] チャンネル出力を行い内蔵ブザーは鳴らしません [内蔵ブザー + 外部出力] チャンネル出力を行うとともに内蔵ブザーを鳴らします		内蔵ブザー + 外部出力
外部出力	長押しコール時にオンにするチャンネルを指定します。		Gチャンネル
出力オン時間 最小オン時間	各チャンネルの出力をオンにしたとき無条件でオンし続ける時間を設定します。 この期間中はスイッチをオフにしても出力はオンのままで、設定時間経過後にオフとなります。	0~6.2秒 0.2秒ステップ	0秒 または 1秒
最大オン時間	出力をオンし続けた時のオン時間の上限を設定します。 この時間を超えた時はスイッチをオンにしても出力はオフになります。再びオンするには一旦スイッチをオフにしたのち停留時間内に再びオンにします。	無制限 1~30秒 1秒ステップ	6秒

➤ 設定時の注意

1. 設定は即座に反映されます。
2. 「読出」「書込」「探索」ボタン操作を連続して行わないでください。続けて操作が必要な場合3秒以上間を開けてください。
3. 1入力8出力アダプタに接続したパソコンで1入力8出力アダプタ自身を設定することもできます。その場合「読出」「書込」「探索」ボタン操作を行った後3秒間はスイッチをオンにしないでください。
4. 1入力8出力アダプタがスイッチ操作やパソコン側の操作に応答しなくなった場合、1入力8出力アダプタの電源を入れ直し(ACプラグの抜き差し)した後設定ソフトの「探索」ボタンを押してください。

● 1入力6出力アダプタとの違い

1. 出力が6から8に増えています。
2. ACコンセント出力が1つ(Hチャンネル)になりました。
3. ABCDのパソコン操作用出力がリレー接点になりました。
4. 設定変更はパソコンに接続して行います。
5. ブザー音量はつまみではなく設定ソフトで調節します。
6. ケース寸法が小さくなっています。(125x80x32mm)
7. ワイヤレススイッチ専用端子はありません。(接続は可能)

● 仕様

1. 出力定格  
A～Gチャンネル リレー接点出力 無電圧 接点定格 DC24V 1A  
Hチャンネル AC100V出力 出力定格 5A
2. 外形寸法 (ゴム足等突起部のぞく)  
幅 125mm 高さ 32mm 奥行き 80mm 重さ 約 290g